

第28回 山片蟠桃賞（大阪国際文化賞） 受賞記念講演会

大阪府では、大阪が生んだ世界的町人学者・山片蟠桃の名にちなんだ国際文化賞として『山片蟠桃賞』を設け、日本文化を広く海外に紹介し、国際理解を深めた著作とその著者を顕彰しています。

このたび、第28回受賞者による記念講演会を開催します。皆様のご参加をお待ちしています。



■ 受賞者 ■

ワシントン大学シアトル校アジア言語文学科 教授

ポール・S・アトキンス 氏

Paul S. Atkins

■ 記念講演 ■

「小倉色紙の筆者は本当に藤原定家？

ひらがなの使い方から探る真実」

※講演は日本語で行います

■ 受賞作 ■

『Teika : The Life and Works of a Medieval Japanese Poet』（2017年出版）

日 時 2025年9月17日(水曜日) 14:00～15:30

場 所 大阪国際交流センター

大阪カンファレンスセンター2階 小ホール

住所 大阪市天王寺区上本町8-2-6 最寄り駅 ●大阪メトロ谷町線・千日前線「谷町九丁目」駅
●近鉄「大阪上本町」駅

参加
無料

定 員 170名

申込方法 大阪府府民文化部文化・スポーツ室文化課のホームページから
インターネット(電子申請)でお申し込みください。

<https://www.pref.osaka.lg.jp/o070100/bunka/news/bantou.html>
右下のQRコードからもお申込みいただけます。

事前
申込制

申込期間 2025年8月29日(金曜日)まで ※先着順

問合せ先 府民お問合せセンター（ピピっとライン）
「山片蟠桃賞講演会」係（平日9:00～18:00）
TEL 06-6910-8001 FAX 06-6910-8005



山片蟠桃(やまがたばんとう、1748年～1821年)

大坂の豪商升屋の大番頭として活躍するとともに、『夢ノ代』を著して、封建制下に驚くべき合理主義を展開した江戸時代後期の町人学者。

播磨国印南郡神爪村(現兵庫県高砂市)に生まれ、大坂に出て升屋の別家を継いだが、本家升屋の苦境に際して敏腕をふるい、仙台藩にかかわりつつ、仙台藩および升屋の財政再建に成功した。しかも、升屋を全国数十藩を相手とする大名貸に成長させた。

学問は、懷徳堂で中井竹山・履軒に儒学を学び、さらに麻田剛立に新しい天文学を学んで、蘭学にも深い関心を持つに至った。生涯を通じての学問上の成果は、大著『夢ノ代』12巻に集大成されている。卓抜な経済論をととなえ、一切の神秘主義を否定して無神論を主張するだけでなく、地動説を確認したうえで、宇宙には私たちの太陽系と同じものが無数に存在するという、大胆な大宇宙論さえ展開した。この創意と創見とに満ちた現実的・合理的思想は、近代的世界観成立史上、とりわけ光彩をはなつものである。